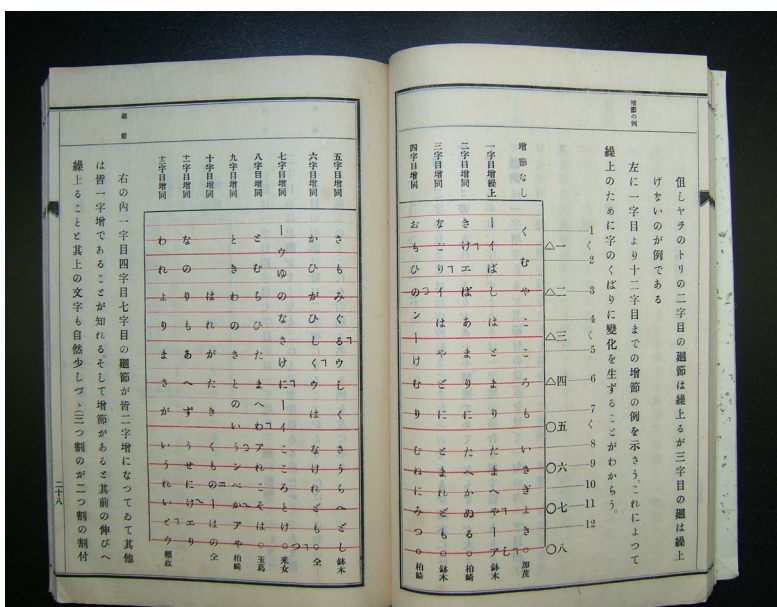
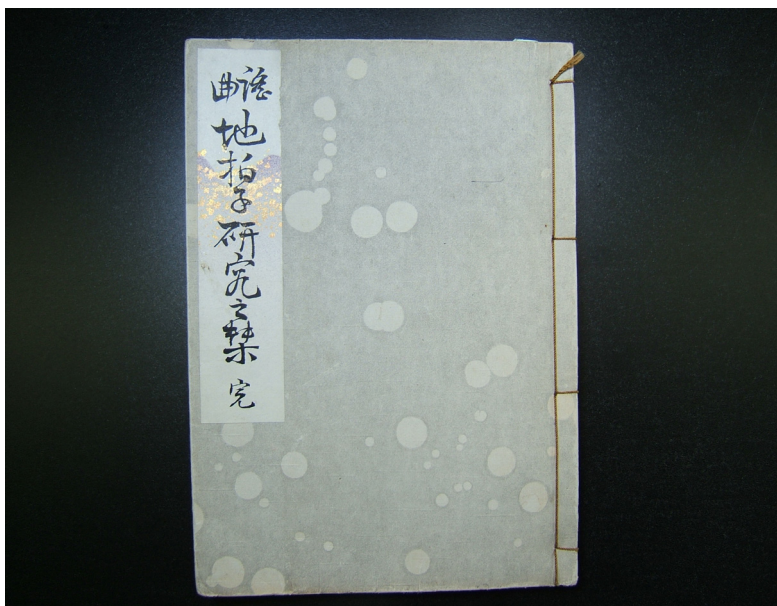


中島賢三 『謡曲 地拍子研究の葉』

放笑生（中島賢三）が、大鼓の川崎利吉の校閲をへた上で出版した、地拍子研究の書。記念すべき出版は、田中正平理学博士による謡の拍子研究に端を発していることが、自序から伺える。八拍子の横線の五拍目までを、二分割ではなく三分割して、その上に文字をおくのは、田中の影響である（写真下参照）。三地とツツケの手によって謡い方がちがうことをしめしたり、地拍子を謡と独立させて稽古することを勧める等、画期的な提案が様々行われている。



標題 内題…謡曲 地拍子研究の葉

標題紙…謡曲 地拍子研究の葉 完

奥附…

その他…謡曲 地拍子研究の葉（序・目

次・巻末）、謡曲 地拍子研究之

葉 完（題簽）

著者 奥附…中島賢三

その他の場所…中島賢三（標題紙）

出版 版次…第一版

出版地…東京

出版社…江島伊兵衛

出版年…明治44（1911）

その他の場所…序 明治44（1911）

形態 冊数…一冊十帙 頁数…八八丁

寸法…23×16（cm）

状態 写本版本の別…版本 現物複写の別…現物

備考